形式：対面セミナー（配信あり）	補足：	講義を録画したものを配信します（配信期間は翌営業日から約 10 日間を予定）。対面受講の方も視聴可能です。Live 配信はございませんので、ご注意ください。
ジャンル：化粧品		講習会コード： ｔｄｓ２０２７０１１３ｔ１

皮膚の保湿メカニズムを科学的に解説し、スキンケア処方の設計・評価法を実務視点で学ぶ講座です。保湿因子とバリア機能、成分選定、in vitro／in vivo 評価、安定性試験、有効性検証法を網羅。若手技術者の処方判断力と製品信頼性向上に直結し、上司が安心して部下を派遣できる教育投資に最適です。

皮膚保湿のメカニズムとスキンケア製品の処方開発

講 師：日光ケミカルズ株式会社 中央研究所 エグゼクティブフェロー　鈴木敏幸 氏

【主な受賞歴】国際化粧品技術者会(IFSCC パリ大会)最優秀論文賞『液晶乳化』(1982 年)米国化粧品技術者会(SCC)最優秀論文賞『Liquid Crystal Make-up Remover』(1993 年)日本化学会化学技術賞『合成セラミドを主成分とする生体脂質類似皮膚化粧料の開発』(1993 年)国際化粧品技術者会(IFSCC 横浜大会)優秀論文賞『細胞間脂質のマルチラメラエマルション』(1993 年) など
【著書】『ゲルテクノロジー』（サイエンスフォーラム社 ,1997 年)『界面活性剤の機能創製・素材開発・応用技術』(技術教育出版社, 2005 年)など。（いずれも共著）【専門】コロイド界面化学

●日 程　2027 年 1 月 13 日(水) 13:30～16:00
●会 場　テックデザイン セミナールーム（東京 飯田橋駅／九段下駅）
●受講料（申込プラン）　**①対面受講＋録画配信: 29,700 円（税込）／②録画配信のみ（対面不参加）：29,700 円（税込）**

＜対象＞
・スキンケア化粧品の研究開発・処方開発に携わる技術者
・保湿製品の設計や素材選定の考え方を学びたい化粧品開発担当者
・化粧品原料・素材メーカーで技術提案や製品開発に携わる方
・皮膚科学の知見を製品開発へ活用したい研究者・技術者
・スキンケア製品の有効性評価・品質評価を担当される方
・化粧品開発業務に新たに携わる若手研究者・技術者

＜目的・ゴール＞
皮膚の保湿機構と生体類似脂質の役割を理解し、保湿効果を最大化するスキンケア処方の設計・開発に活用できるようになる。

＜習得知識＞
・スキンケア化粧品の技術動向（社会環境と訴求および科学技術の変遷）を理解する。
・皮膚の構造と皮膚保湿のしくみについて学ぶ。
・皮膚保湿機構に基づくスキンケア製品の設計と素材の選択および用い方について学ぶ。
・細胞間脂質の機能を生かした高保湿処方の設計と調製法（乳化、分散と分子集合体の用い方）を理解する。

＜プログラム＞
1．スキンケア処方開発のトレンド
1-1 化粧品を取り巻く生活社会環境の変化とスキンケアコンセプト
1-2 スキンケア化粧品の素材・技術動向
2．みずみずしい肌を保つしくみ（皮膚の保湿と分子集合体）
2-1 みずみずしい肌の光学特性と観察手法
2-2 皮膚保湿の３要素（皮表脂質、NMF、細胞間脂質）
2-3 角層細胞間脂質の起源、組成、代謝、構造
2-4 細胞間脂質除去による荒れ肌の誘発
3．生体脂質に学ぶ素材開発例（生体類似脂質の開発と機能発現）
3-1 セラミドのタイプと分子構造上の特徴
3-2 疑似セラミドの開発と機能発現のための工夫
3-3 両親媒性脂質間の相互作用とラメラ構造の維持
4．細胞間脂質の機能を生かした製剤開発
4-1 ラメラ構造を持つ脂質エマルション調製
4-2 角層の水和状態の解析と脂質エマルションの保湿機構
4-3 脂質エマルションからのナノエマルションジェル生成
4-4 αゲルの安定化とαゲル製剤

＜講義概要＞
皮膚保湿はスキンケアの基本機能で有り、市場も拡大しています。皮膚保湿に関する皮膚科学知見の推移と、それに対応したスキンケア訴求や素材の動向を示すとともに、潤った皮膚と乾燥皮膚との光学特性および角層水和状態の違いと測定法を示します。
さらに角層細胞間脂質の構造と機能、および細胞間脂質の皮膚保湿やバリア機能への寄与を明らかにした後、細胞間脂質機能を補うスキンケア製品の開発事例を示します。疑似セラミドの開発と機能発現のための技術、保湿効果発揮のためのラメラ構造重要性、ラメラ構造を形成した乳化粒子の生成と皮膚保湿効果の検証について解説いたします。

＜お申込要項＞

下記に必要事項をご記入の上、FAX にてお申込みください　（※は必須です）

FAX 03-6261-7924

申込講座	1/13 皮膚保湿のメカニズムとスキンケア製品の処方開発		**申込プラン（複数ある場合）**	
会社名※				
所在地※（請求書等の送付先）	〒			
参加者① **氏名※**			**TEL※**	
所属※			**FAX**	
			役職	
Email※			@	
会員登録	□ 登録する　□ 登録しない　（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）			
参加者② **氏名※**			**TEL※**	
所属※			**FAX**	
			役職	
Email※			@	
会員登録	□ 登録する　□ 登録しない　（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）			
支払方法※	□ 銀行振込（紙請求書）　□ 銀行振込（PDF 請求書）　□ カード支払い　□ 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	□ [　　] 月 [　　] 日ごろを予定している　□未定のため後日連絡する			
備考※				

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運用いたします（詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf ）。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先：entry@tech-d.jp メール本文に＜①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】＞をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします
③ 請求書等をお送りいたします

＜注意＞

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

＜期日＞

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください
※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

＜方法＞

①銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）
②クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） ０９７３５２２
名義	株式会社テックデザイン

主　催 **申込・問合先**	**名　称**	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住　所	〒102-0072　東京都千代田区飯田橋 1-12-15　九段大和ビル 3 階		
	電　話	03-6261-7920	**FAX**	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp （申込） / info@tech-d.jp （問合）		